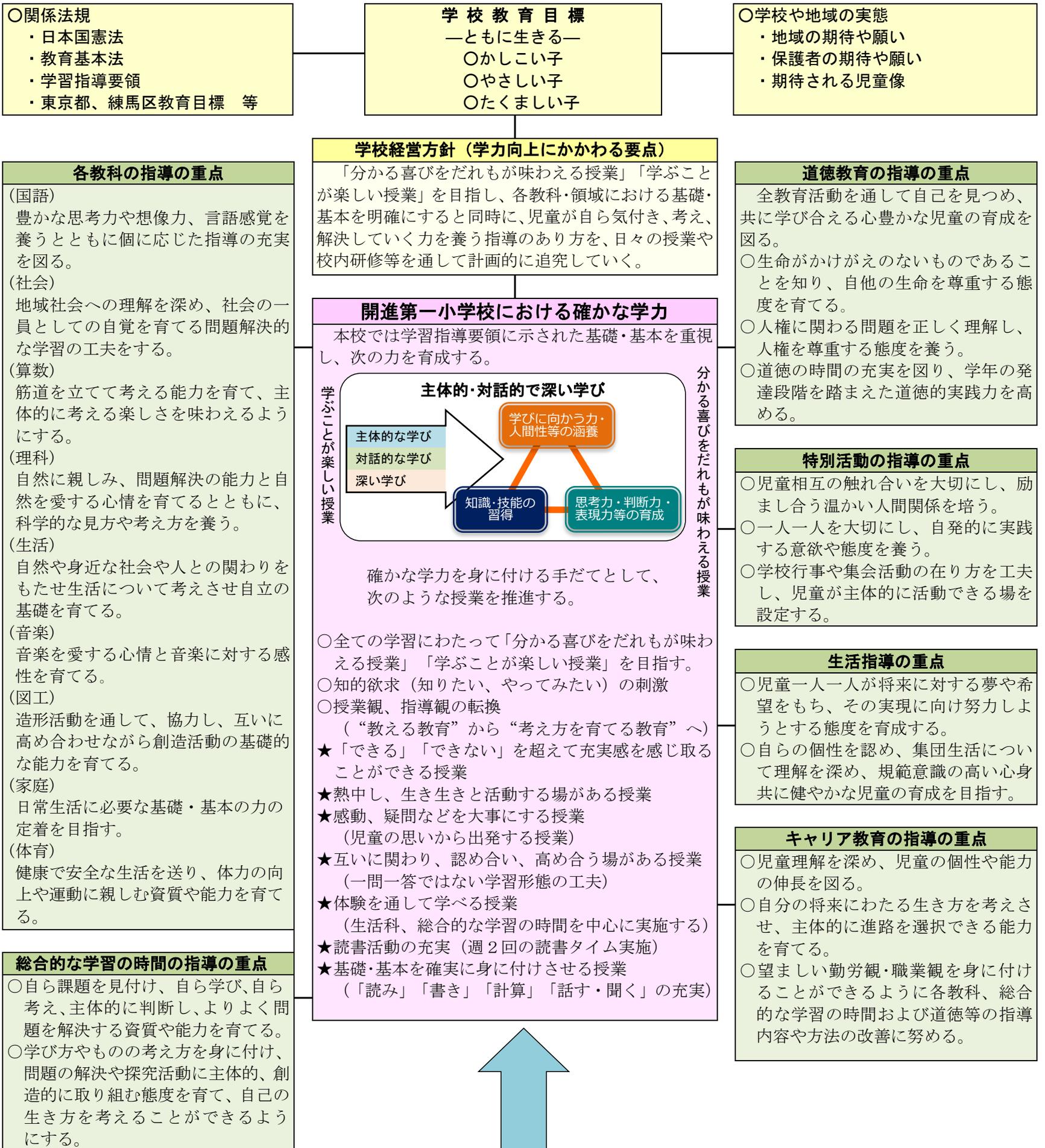


平成29年度 学力向上を図るための全体計画



開進第一小学校における確かな学力

総合的な学習の時間の指導の重点

- 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

特別活動の指導の重点

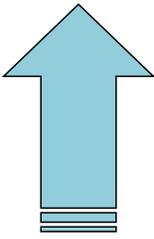
- 児童相互の触れ合いを大切にし、励まし合う温かい人間関係を培う。
- 一人一人を大切にし、自発的に実践する意欲や態度を養う。
- 学校行事や集会活動の在り方を工夫し、児童が主体的に活動できる場を設定する。

生活指導の重点

- 児童一人一人が将来に対する夢や希望をもち、その実現に向け努力しようとする態度を育成する。
- 自らの個性を認め、集団生活について理解を深め、規範意識の高い心身共に健やかな児童の育成を目指す。

キャリア教育の指導の重点

- 児童理解を深め、児童の個性や能力の伸長を図る。
- 自分の将来にわたる生き方を考えさせ、主体的に進路を選択できる能力を育てる。
- 望ましい勤労観・職業観を身に付けることができるように各教科、総合的な学習の時間および道徳等の指導内容や方法の改善に努める。



本校の授業改善に向けた視点					
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
<ul style="list-style-type: none"> ○「関心・意欲・態度」と「読み解く力」の2点に重点を置き、学力の向上を図る。 ○発展的な学習・補充的な学習の開発をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1、2年生の算数におけるTT指導、3～6年生の算数における習熟度別指導を行う。 ○全学年特色ある教育活動の継続・発展をする。 ○土曜授業の有効活用をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「算数指導の基礎基本～主体的な学びを通して確かな学力を身に付ける算数の指導～」を校内研究の主題とし、指導力の向上を図る。 ○授業実践を中心に個々の指導力を高める研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○個のよさや伸びの評価（画一的でない評価の物差しを用意）を行う。 ○評価したら指導に生かす評価活動のサイクルを重視する。 ○学校評議員等、外部指導を生かした改善を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年間8回の土曜学校公開を実施する。 ○学校公開の保護者の感想や関係者評価などを授業改善に活用する。 ○道徳授業地区公開講座を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年間2回、6年児童による中学校訪問を実施する。 ○中学校教諭への授業公開と研究協議会の実施を行う。 ○9年間を見通した体育と外国語活動のカリキュラムを作成し実践する。また、算数、国語については、昨年作成したカリキュラムの検証を行う。